

教職課程カリキュラムツリー【経済学部】

CP (カリキュラムポリシー)	科目区分・教科	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
		教職の意義、教育の基礎理論に関する科目		前学年で学んだ理論を基礎として実践的指導力を培う		実践的指導力を身につける		教育実践を通して教職の基礎を確立する。	
専門的知識と実践力を身につける科目	教育の基礎理論に関する科目 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 教育実践に関する科目	教職論 教育原論	教育心理学 教育制度論	教育相談 道徳教育指導法 特別支援教育概論	生徒・進路指導論 教育課程論 特別活動指導法	教育方法論(総合的な学習の時間の指導法を含む。)	事前事後指導	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 事前事後指導	教職実践演習(中・高)
	中一種(社会)	東洋史 西洋史 経済学概論	日本史	経済史 マクロ経済学入門 哲学概論 人文地理学概論 ミクロ経済学入門 法理学概論(国際法を含む。) 統計学入門 民法(総則・物権) 財政学入門 日本経済論入門	日本経済史 ミクロ経済学 産業組織論入門 経済学史 統計学 公共経済学入門 経営史 経済政策入門 環境経済学入門 自然地理学概論 財政学 倫理学概論 民法(債権) 日本経済論 マクロ経済学 経済統計	日本経営史 地域経済論 経済政策 近代日本経済史 行政法(作用法・組織法) 公共経済学 西洋経済史 労働と法 環境経済学 国際経済学 社会科・地理歴史科教育法	地誌学 医療・福祉マネジメント 交通論 社会保険論 都市経済学 産業組織論 行政法(教经济法) ビジネス法務 社会科・公民科教育法		
	高一種(地理歴史)	東洋史 西洋史	日本史	経済史 人文地理学概論 人口学	日本経済史 経営史 経済学史 自然地理学概論	日本経営史 地域経済論 近代日本経済史 社会科・地理歴史科教育法 西洋経済史 東洋経済史	交通論 都市経済学 地誌学		
	高一種(公民)	経済学概論		法理学概論(国際法を含む。) マクロ経済学入門 哲学概論 民法(総則・物権) ミクロ経済学入門 統計学入門 財政学入門 日本経済論入門	民法(債権) 財政学 産業組織論入門 マクロ経済学 日本経済論 公共経済学入門 ミクロ経済学 経済統計 環境経済学入門 統計学 倫理学概論 日本経済論入門	行政法(作用法・組織法) 国際経済学 労働と法 経済政策 公共経済学 環境経済学	行政法(教经济法) 医療・福祉マネジメント ビジネス法務 社会保険論 産業組織論 社会科・公民科教育法		
	高一種(商業)	簿記入門	初級簿記	中級簿記 会社法	上級簿記 商法総則 金融論入門 販売管理論	金融論 管理会計論 経営戦略論 マーケティング論 流通管理論	国際金融論 会計監査論 経営管理論 財務管理論 人的資源管理論 生産管理論 職業指導		
	免許法施行規則第66条の6の科目	現代国家と法(日本国憲法)		英語コミュニケーションⅠ		英語コミュニケーションⅡ			
		情報処理演習Ⅰ スポーツA	情報処理演習Ⅱ スポーツB	健康の科学					
実践力を身につける	スキルアップ K-OIPプログラム	ワークショップA		ワークショップB		ワークショップC		ワークショップD	
		文章理解 社会科学【基礎】 教職処理Ⅰ	人文・自然科学【基礎】 教職処理Ⅱ	教養基礎答練Ⅰ 教職教養(教育原理・教育心理) 社会科学【応用Ⅰ】 教職基礎演習 社会科学【応用Ⅱ】 教職処理Ⅲ	教養基礎答練Ⅱ 教職教養(教育原理・教育心理) 社会科学 教職基礎演習 社会科学【応用Ⅱ】	教職体験活動 教職総合講義	学校体験活動 教職総合講義	教職教養(教育史・教育法規) 社会科学Ⅱ	教職教養(教育史・教育法規) 教職専門演習
教職課程で の委員 会、	オリエンテーション ガイダンス等での指導	教職課程の履修について 教員になるための ベースを作る。 教育実習履修の内 規説明	履修カルテの説明 関係科目、自己実 現項目の説明 振り返りにより課題 を発見し、次につな げる。 履修指導	教職への心構え について 自己実現項目の振り返りの開始 履修指導	今後のスケジュール確認 後期で教職への気持ちを確認する 履修指導	教職課程継続の意思確認 教育実習を前に講義から実践へ 内証の説明 介護等体験の心構えと注意事項 社会福祉施設での介護等体験 チームワークの構築 コミュニケーションの必要性 自らの行動への責任 履修指導	教育実習への心構えと事前指導の受講案内 履修指導 社会福祉施設での介護等体験 特別支援学校での介護等体験	教育実習の直前指 導 ゼミ担当者との面 談 教育実習の手続き 及び準備 最終履修指導	卒業までの過ごし 方 履修カルテの仕上げ 教育実習のアン ケート実施 免許状申請手続き の説明 教育実習校訪問 による指導

DP (ディプロマポリシー)
<p>DP-①【知識・技能】 学士(経済学)として応用性豊かな教養を身につけ、経済学および経営学2領域の学問体系的基礎を理解し、専門知識と技能を身につけている。</p> <p>DP-②【思考力・判断力・表現力】 実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身につけている。また、知識基盤社会における多様な課題や解決策を見出し、自ら課題を解決する力、論理的に表現できる力を身につけている。</p> <p>DP-③【主体性・協働性】 経済・生産活動の担い手として、自らを押し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身につけている。また、地域および国際社会の一員として、自ら進んで他者と協働し、社会貢献できる力を身につけている。</p> <p>1. 福原学園創立以来の教員養成の理念(人間性の発達と完成を目標とする使命感に満ち、そのための自身の精神に込めた教師)をその原点として体現しつつも、現代の要請に応え、新たな時代を切り開く資能力を備えた教師。 2. (1) 教職に対する強い情熱、(2) 教育の専門家としての確かな力量、(3) 総合的な人間力、を兼ね備えた教師。 3. 経済学・経営学において学問的専門性の修得を旨とするにも、広く経済学諸領域を総合する知識・能力を持ち、児童生徒に豊かなコミュニケーション能力や社会的問題解決能力をほぐくむことのできる教師。</p>
<p>中一種(社会) 高一種(地理歴史) 高一種(公民) 高一種(商業)</p>